

施策		実施主体	実施期間	実施手順	スケジュール					R7年度の実施内容	R7年度決算見込	R8年度の実施内容	R9年度以降の実施見込
					R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度				
①-1	ICカードやバスロケーションシステム、乗降カメラのデータを活用したバス路線の運行最適化	交通事業者が中心となり、和歌山市と連携しながら検討、実施する。	中期 (5～10年)	効率化に向け分析・検討						和歌山バス㈱、和歌山市で協議		和歌山バス㈱、和歌山市で協議	和歌山バス㈱、和歌山市で協議
①-2	基幹バス路線の機能向上の検討	行政と交通事業者が、連携して進める。	短期 (～5年)	機能向上に向け分析・検討						和歌山バス㈱、和歌山市で協議		和歌山バス㈱、和歌山市で協議	和歌山バス㈱、和歌山市で協議
②-1	新たな交通システムによる利便性向上の検討	和歌山市が中心となり、交通事業者や関係行政機関と連携しながら進める。	短期 (～5年)	グリーンスローモビリティ (LRT等)設計、道路整備 自動運転調査・研究						・まちなかグリーンスローモビリティ実証実験(R7年11月19日～12月7日) ・自動運転やLRT等の新交通システムの導入可能性にかかる調査・研究	まちなかグリーンスローモビリティ実証実験 4,211,350円	自動運転やLRT等の新交通システムの導入可能性にかかる調査・研究	自動運転やLRT等の新交通システムの導入可能性にかかる調査・研究
③-1	交通結節点の環境整備の検討	交通事業者が中心となり、和歌山市等と連携しながら進める。	中期 (5～10年)	機能向上に向け分析・検討						・交通事業者、和歌山市で協議 ・鉄道との接続や地元要望を考慮した地域バスダイヤ再編		・交通事業者、和歌山市で協議 ・鉄道との接続や地元要望を考慮した地域バスダイヤ再編	・交通事業者、和歌山市で協議 ・鉄道との接続や地元要望を考慮した地域バスダイヤ再編
④-1	中心拠点の駅等の環境整備や機能向上	和歌山市が中心となり、交通事業者、基幹路線に近接する店舗や事業所、道路管理者等と連携しながら進める。	継続	機能向上に向け分析・検討						R7.7月 JR和歌山駅まち空間活性化基本構想を策定	JR和歌山駅まち空間活性化基本構想に係る決算 28,050,000円 (県:9,350千円 JR:9,350千円 国:4,675千円 市:4,675千円)	JR和歌山駅まち空間活性化会議	JR和歌山駅まち空間活性化会議
④-2	バス車両待機スペースの確保	和歌山市が中心となり、交通事業者等と連携しながら進める。	中期 (5～10年)	調査・検討						・和歌山バス㈱、和歌山市で協議 ・JR和歌山駅まち空間活性化会議		・和歌山バス㈱、和歌山市で協議 ・JR和歌山駅まち空間活性化会議	・和歌山バス㈱、和歌山市で協議 ・JR和歌山駅まち空間活性化会議
④-3	自転車の安全で快適な走行、駐輪環境の整備	和歌山市が中心となり、道路管理者等と連携しながら進める。	継続	調査・検討						・自転車走行空間の整備(屋形町交差点～島崎町2丁目交差点の西側) ・紀ノ川駅バリアフリー化に伴う駐輪場再編		・自転車活用推進計画(自転車ネットワーク)の改定作業 ・駐輪場の維持・管理、指定管理期間満了に伴う対応	・自転車走行空間の整備(和歌山駅前～北新橋西詰、三木町交差点～屋形通りの西側) ・自転車活用推進計画(自転車ネットワーク)の改定 ・駐輪場の維持・管理
⑤-1	都市交通施策と駐車場集約化の促進	和歌山市が中心となり、駐車場事業者、交通事業者、交通管理者等と連携しながら進める。	継続	自動車流入制限策の検討						市内シェアサイクルポートを13箇所から21箇所に増設 (和歌山市立博物館やフォルテワジマ等)		シェアサイクルポート増設検討・支援	シェアサイクルポート増設検討・支援
⑤-2	駐車場と公共交通等が連携した回遊促進	和歌山市が中心となり、フリッジパーキング運営会社、交通事業者等と連携しながら進める。	継続	調査・検討						関係機関との協議、検討		関係機関との協議、検討	関係機関との協議、検討

施策		実施主体	実施期間	実施手順	スケジュール					R7年度の実施内容	R7年度決算見込	R8年度の実施内容	R9年度以降の実施見込
					R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度				
⑥-1	歩きとなる魅力的な道路空間づくり	和歌山市が中心となり、道路管理者等と連携しながら進める。	中期 (5～10年)	協議・検討						・市道北ぶらくり丁線について、関係機関との協議、検討 ・市道和歌山市駅前線について、機運を高めるため講演会を開催(R8.3/24)		・市道北ぶらくり丁線について、関係機関との協議、検討 ・市道和歌山市駅前線について、関係機関との協議、検討	・市道北ぶらくり丁線について、関係機関との協議、検討 ・市道和歌山市駅前線について、関係機関との協議、検討
⑦-1	バス路線を補完するシェアサイクル等の検討	民間事業者が中心となり、交通事業者、行政等と連携しながら進める。	短期 (～5年)	調査・検討						市内シェアサイクルポートを13箇所から21箇所に増設 (和歌山市立博物館やフォルテワジマ等)		シェアサイクルポート増設検討・支援	シェアサイクルポート増設検討・支援
⑦-2	パーソナルモビリティ等の新たな交通手段の利用環境整備	和歌山市が中心となり、道路管理者等と連携しながら進める。	中期 (5～10年)	調査・検討						関係機関との協議、検討		関係機関との協議、検討	関係機関との協議、検討
⑧-1	既存バス路線と地域内交通によるネットワークの形成	和歌山市と交通事業者が、地域等と連携しながら進める。	中期 (5～10年)	調査・検討						既存バス路線への接続を考慮した地域バス等の運行		既存バス路線への接続を考慮した地域バス等の運行	既存バス路線への接続を考慮した地域バス等の運行
⑧-2	新たな需要を取り込む路線の検討	和歌山市が中心となり、交通事業者や地域等と連携しながら進める。	短期 (～5年)	調査・検討						和歌山バス(株)、和歌山市で協議		和歌山バス(株)、和歌山市で協議	和歌山バス(株)、和歌山市で協議
⑨-1	地域が主体となった持続可能な地域内交通の導入	和歌山市の支援のもと、地域が主体となり交通事業者等と連携しながら進める。	継続	調査・検討						・地域バス有功線のバス停増設 ・地域バス木本・西脇線の減便、バス停名変更 ・地域バス川永・紀伊線の①便延伸に向けた準備・調整	・地域バス運営補助金 (紀三井寺、有功、木本・西脇、川永・紀伊) 29,562,652円 ・デマンド型乗合タクシー運営補助金 1,504,230円	地域と和歌山市で協議・検討	地域と和歌山市で協議・検討
				地域路線運行支援									
⑨-2	新たな交通システムによる公共交通不便地域対策の検討	和歌山市が中心となり、交通事業者や関係行政機関等と連携しながら進める。	短期 (～5年)	グリーンスローモビリティ						・まちなかグリーンスローモビリティ実証実験(R7年11月19日～12月7日) ・自動運転等の新交通システムの導入可能性にかかる調査・研究	まちなかグリーンスローモビリティ実証実験 4,211,350円	自動運転等の新交通システムの導入可能性にかかる調査・研究	自動運転等の新交通システムの導入可能性にかかる調査・研究
				自動運転調査・研究									
⑨-3	地域の多様な資源を活用した移動手段の検討	和歌山市が中心となり、地域や交通事業者と連携しながら進める。	短期 (～5年)	調査・検討						・R7年9月24日 和歌山市初の福祉有償運送開始 ・日本版ライドシェアの運行 ・地域、スーパー、交通事業者等と協議		地域、スーパー、交通事業者等と協議	地域、スーパー、交通事業者等と協議
⑩-1	地域拠点となる鉄道駅へのアクセス環境整備の検討	和歌山市が中心となり、道路管理者や交通事業者、商業施設等と連携しながら進める。	長期 (10年～)	路線検討・調整・補助						和歌山バス(株)への支援	バス路線維持費補助金 23,841,246円	交通事業者等との協議・支援	交通事業者等との協議・支援

和歌山市地域公共交通計画及び 和歌山市都市・地域総合交通戦略実施にかかる計画進捗管理シート(5年間)					【凡例】 研究・検討 → 実施 →					資料 ②			
施策		実施主体	実施期間	実施手順	スケジュール					R7年度の実施内容	R7年度決算見込	R8年度の実施内容	R9年度以降の実施見込
					R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度				
⑪-1	使いやすい、使いとなる乗り継ぎ拠点づくり	和歌山市が中心となり、商業施設等と連携しながら進める。	中期 (5～10年)	拠点機能検討、計画						交通事業者、地域等との協議		交通事業者、地域等との協議	交通事業者、地域等との協議
				環境整備の検討									
⑫-1	高齢者等の外出を促進する移動支援策の実施	和歌山市と交通事業者が連携して進める。	短期 (～5年)	調査・検討						・元気70/バス事業 ・和歌山電鐵貴志川線「70おでかけ回数券」の販売 ・地域バス運行	・元気70/バス事業 61,240,321円 ・70おでかけ回数券 2,840,374円 ・地域バス 29,562,652円	・元気70/バス事業 ・和歌山電鐵貴志川線「70おでかけ回数券」の販売 ・地域バス運行	・元気70/バス事業 ・和歌山電鐵貴志川線「70おでかけ回数券」の販売 ・地域バス運行
⑬-1	情報を一元的にまとめたマップの提供やMaaSの活用	和歌山市が中心となり、交通事業者等と連携しながら進める。	中期 (5～10年)	公共交通情報マップ						公共交通情報マップ(Wap+)の作成・配布(通常版・英語版・中国語版)	公共交通情報マップ(Wap+)の作成・配布 665,500円	公共交通情報マップ(Wap+)の作成・配布	公共交通情報マップ(Wap+)の作成・配布
				MaaS									
⑬-2	ICTを活用した情報取得環境の充実	検索サービスや配車アプリ等の提供者、交通事業者等と連携しながら進める。	中期 (5～10年)	調査・検討						案内システムの検討		案内システムの検討	案内システムの検討
⑭-1	待合環境の整備や改善	交通事業者とバス停に近接する民間施設等が連携し、行政が支援を行いながら進める。	中期 (5～10年)	調査・検討						和歌山バス㈱、和歌山市で協議		和歌山バス㈱、和歌山市で協議	和歌山バス㈱、和歌山市で協議
⑭-2	利用状況に基づく待合環境の優先整備の検討	交通事業者と和歌山市が連携して進める。	短期 (～5年)	調査・検討						和歌山バス㈱、和歌山市で協議		和歌山バス㈱、和歌山市で協議	和歌山バス㈱、和歌山市で協議
⑮-1	駅のバリアフリー化の推進	交通事業者が中心となり、行政が支援等を行いながら進める。	継続	調査・検討						南海電鉄紀ノ川駅のバリアフリー化(エレベーター設置等)が完了	バリアフリー化設備整備費補助金 66,074,000円 (うち半額は県からの補助)	和歌山電鐵和歌山駅・JR宮前駅等の検討	和歌山電鐵和歌山駅・JR宮前駅等の検討
⑮-2	バリアフリー車両の導入促進		長期 (10年～)	調査・検討						関係機関との協議、検討		関係機関との協議、検討	関係機関との協議、検討
⑯-1	拠点での案内充実	行政と交通事業者等が連携して進める。	中期 (5～10年)	調査・検討						関係機関との協議、検討		関係機関との協議、検討	関係機関との協議、検討
⑯-2	MaaSを活用した観光客への一元的な情報提供とキャッシュレス化		中期 (5～10年)	調査・検討						関係機関との協議、検討		関係機関との協議、検討	関係機関との協議、検討
⑰-1	駅やバス停での多言語による公共交通案内の充実	和歌山市と交通事業者等が連携しながら進める。	中期 (5～10年)	調査・検討						関係機関との協議、検討		関係機関との協議、検討	関係機関との協議、検討
⑱-1	観光地をつなぐ新たなバス路線の検討	和歌山市が中心となり、観光協会や交通事業者等と連携しながら進める。	短期 (～5年)	調査・検討						関係機関との協議、検討		関係機関との協議、検討	関係機関との協議、検討
⑱-2	新たな交通システムを活用した観光回遊性向上の検討		短期 (～5年)	調査・検討						・まちなかグリーンスローモビリティ実証実験(R7年11月19日～12月7日) ・市内シェアサイクルポートを13箇所から21箇所に増設(和歌山市立博物館やフォルテワジマ等)	まちなかグリーンスローモビリティ実証実験 4,211,350円	関係機関との協議、検討	関係機関との協議、検討

和歌山市地域公共交通計画及び 和歌山市都市・地域総合交通戦略実施にかかる計画進捗管理シート(5年間)					【凡例】 研究・検討 → 実施 →					資料②			
施策		実施主体	実施期間	実施手順	スケジュール					R7年度の実施内容	R7年度決算見込	R8年度の実施内容	R9年度以降の実施見込
					R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度				
⑭-1	公共交通従事者のサービス向上や車内環境改善	和歌山市と交通事業者等が連携しながら進める。	継続	取り組み検討						優良タクシー証明書配布		優良タクシー証明書配布	優良タクシー証明書配布
⑯-1	広域バス路線の検討	和歌山市が中心となり、旅行会社等の民間事業者や交通事業者等と連携しながら進める。	短期 (～5年)	運行検討						関係機関との協議、検討		関係機関との協議、検討	関係機関との協議、検討
⑯-2	関西国際空港への公共交通の利便性向上	交通事業者が中心となり、和歌山市等と連携しながら進める。	中期 (5～10年)	利便性向上の検討						関係機関との協議、検討		関係機関との協議、検討	関係機関との協議、検討
⑰-1	徳島エリアと連携した広域周遊施策の検討	和歌山県及び徳島県、和歌山市、徳島市、南海フェリー、その他関係機関との協力体制により進める。	中期 (5～10年)	支援実施						和歌山徳島航路利用促進事業を実施(2月の土日祝日10日間)	和歌山徳島航路利用促進補助事業 583,000円	南海電鉄株式会社のフェリー事業撤退発表を踏まえ、関係機関と協議・検討	南海電鉄株式会社のフェリー事業撤退発表を踏まえ、関係機関と協議・検討
⑱-1	サイクリング客のアクセス、受け入れ環境確保の検討	和歌山市が中心となり、交通事業者等と連携しながら進める。	中期 (5～10年)	サイクルトレイン						・R7年3月16日～ 和歌山線サイクルトレイン本格運行開始 ・道路管理者・県などと協議		道路管理者・県などと協議	道路管理者・県などと協議
				利便性向上の検討									
⑲-1	協働によるタイムリーな情報提供や利用促進の実施	和歌山市の支援のもと交通事業者が中心となり、企業や大学等と連携して実施。	継続	利用促進策検討・調整						高校入学に合わせた公共交通利用促進チラシの配布		高校入学に合わせた公共交通利用促進チラシの配布	高校入学に合わせた公共交通利用促進チラシの配布
⑲-2	市民がまちと交通について考えて体験するイベントの実施	和歌山市と地域団体、交通事業者等が連携して実施。	継続	イベントの検討・実施						・貴志川線祭り ・和歌山線活性化検討委員会 高校生クイズ「QUESTAR★」 ・和歌山徳島航路(南海フェリー) 船内ブリッジ見学会、小学生体験キャンペーン	・和歌山線活性化検討委員会負担金 250,000円 ・和歌山徳島航路利用促進補助事業 583,000円	利用促進イベントの検討・実施	利用促進イベントの検討・実施
⑲-3	交通を題材とした学校教育の深化や充実による交通環境教育	和歌山市、和歌山市教育委員会と交通事業者が連携して実施。	継続	取り組み検討・実施						・8/26 生活支援コーディネーター定例会 ・和歌山線活性化検討委員会 小学校出前授業(9/4西和佐小学校) ・交通教室(モビリティ・マネジメント) 2/3八幡台小学校		交通教室(モビリティ・マネジメント)などの取り組み検討・実施	交通教室(モビリティ・マネジメント)などの取り組み検討・実施
⑳-1	企業や商店等と連携した公共交通の利用促進につながる支援活動、イベント実施等の検討	和歌山市が中心となり、企業や商店、交通事業者等と連携しながら進める。	中期 (5～10年)	イベントの検討・実施						・R7年10月1日～11月30日 IN THE LOOP ・R7年10月4・5日 梅酒バル&ミオいこらマルシェ ・R8年2月21・22日 わかやまフルーツマルシェ&ミオいこらマルシェ ・R8年3月28・29日 ジャパンコーヒーフェスティバル		イベントの検討・実施	イベントの検討・実施
⑳-2	民間協賛等による移動手段導入の検討	交通事業者が観光施設や店舗等と連携しながら進める。	短期 (～5年)	調査・検討						・関係機関との協議、検討 ・協賛金等を活用した地域バスの運行(紀三井寺団地線、木本・西脇線)		・関係機関との協議、検討 ・協賛金等を活用した地域バスの運行(紀三井寺団地線、木本・西脇線)	・関係機関との協議、検討 ・協賛金等を活用した地域バスの運行(紀三井寺団地線、木本・西脇線)
㉑-1	持続可能な公共交通の再構築	交通事業者が中心となり、関係行政機関等が連携しながら進める。	中期 (5～10年)	あり方の検討						R7年11月24日 和歌山県・和歌山市・紀の川市・和歌山電鐵の4者で「貴志川線の鉄道存続に向けた合意書」を締結し、R10年4月からの上下分離方式への移行を目指す		上下分離方式への移行に向け、4者で協議・検討	上下分離方式への移行に向け、4者で協議・検討
㉑-2	運転手不足の解消	和歌山市と交通事業者が連携して進める。	中期 (5～10年)	調査・検討						・和歌山バス(株)、和歌山市で協議 ・日本版ライドシェアの運行		・和歌山バス(株)、和歌山市で協議 ・日本版ライドシェアの運行	・和歌山バス(株)、和歌山市で協議 ・日本版ライドシェアの運行